



四〇〇年以上の歴史を持つ伝統漁法

うぐい突き

逢坂

おうさか



2026 **10.4.日** おおづつみいけ **会場：大堤池** 鳥取市 逢坂地区
時間：10:00～13:00

※雨天の場合延期日10月10日（土）

持ち物 軍手、タオル、飲み物 など

※汚れて良い格好で来てね！

※うぐいは貸し出します。

参加費 **無料**

【うぐい突きについて】

「うぐい突き」は今から400年以上も前、豊臣秀吉の時代から続く伝統的な漁の方法である。

当時この地域の領主であった亀井茲矩（かめいこれのり）が東南アジアから朱印船貿易で伝えたという。

池に入った老若男女が、高さ70センチの竹かごを振り降ろし、一斉に魚を追い込む！

この漁法、現在の日本での実施は珍しく、千葉県にある「国立歴史民俗博物館」ではその映像や資料の展示がおこなわれているほどだ。

逢坂の秋の風物詩。
どろんこ上等！どきどき！わくわく！
一緒にうぐい突きを楽しもう！



当日は、
**新米おにぎりが
振舞われるよ！**

※新米おにぎりは数量限定です。
※今年はお店ができません。
※親子教室の開催はありません。

【主催・お問い合わせ】
大堤うぐい突き保存会（担当：谷尾幹夫）
TEL：090-4579-4589 E-mail：uguituki@gmail.com
【共催】
会下部落地域資源・環境保全プロジェクト
【後援】 鳥取市

